キャラクター名: ﾄｳﾄﾞｳ　ﾄｳﾜ

プレイヤー名:

シンドローム	ハヌマーン ノイマン	ワークス	宗教家	カヴァー	巫女
オプショナル	ブラム＝ストーカー	年齢	25	性別	女性
覚醒	償い	衝動	自傷	初期侵食率	34 %
出自	結社の一員	経験	犯罪	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	4	0	0			4
社会	2	1	0			3

HP	26
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ			交渉	2	
回避			知覚	1		意志			調達		
運転：			芸術：			知識：ﾌﾞﾗﾑ=ｽﾄｰｶｰ	6		情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
脇差だったもの	白兵	4r+5		2		データはナイフ。形は短刀。
罪滅ぼしの剣	白兵	4r+6	3	8+n		赫き剣／攻撃力は8+Lv×2(以降n)以下の数値
無名	白兵	9r+5	9	7		C+ｺﾝﾄﾛｰﾙ+達人ｺﾝﾊﾞｯﾄ
短刀連撃	白兵	12r+5	12	7		C+ｺﾝﾄﾛｰﾙ+達人ｺﾝﾊﾞｯﾄ+石火/体力-1D

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
貴人の礼装		10	-1		判定の直前に使用して達成値+5体力-3、重複可、1ｼﾅﾘｵ3回

合計装甲：	10	合計回避：	-1

所持品	
日本刀	
ウェポンケース	
コネ:噂好きの友人	
コネ：UGN幹部	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
達人 - ｱﾃﾞﾌﾟﾄ -	P	N		
自身の罪	P 執着	N 嫌悪		
ｱﾙﾌﾚｯﾄﾞ・J・ｺｰﾄﾞｳｪﾙ	P 傾倒	N 不信感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	6	残り財産P：	1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
貴人の礼装	4							
効果：	経験点を使うため記載							
C：ノイマン	2	2						
効果：	攻撃C値-LV							
赫き剣	1	3	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動		
効果：	LV*2以下の体力を任意に減らして攻撃力(減らした体力)+8、ｶﾞｰﾄﾞ値0の武器を作る。							
ｺﾝﾄﾛｰﾙｿｰﾄ	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器		対決		
効果：	白兵判定を【精神】で行う							
渇きの主	2	4	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	対決		
効果：	装甲無視、攻撃が当たった時LV*4回復。							
電光石火	2	3	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ				肉体・感覚	
効果：	組み合わせたとき判定ダイスLV+1個。体力-１Ｄ							
ｺﾝﾊﾞｯﾄｼｽﾃﾑ(白兵)	2	3+2	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ			対決		
効果：	判定ﾀﾞｲｽLV+1個(判定ダイス+2、攻撃力+5)							
R:ハヌマーン	2	2	ﾘｱｸｼｮﾝ	至近	自身			
効果：	回避C値-LV							
切り払い	1	1	ﾘｱｸｼｮﾝ					
効果：	白兵で回避ができる。							
彼方からの声	1							
効果：								
真偽感知	1							
効果：								
効果：								
効果：								

近況
最近、ようやくスマホを使いこなせるようになった。それよりも先に、このカを使いこなせるようになるべきなのだけれど。
と、言うよりまず、このカ…シンドロームというそうだけれど、まだよく分からない。以前、怪異？事件？を一緒に解決した人達も不思議なカを使っていた。乗り物？に乗ったりそこから決勝を出したり、黒い玉？みたいなものを出したと思ったらそれで攻撃を弾いたり、まるで敵の戦意を削ぐように不幸を連続させる人がいたり。敵も敵で、私が切りつけても死ななかった。この世界は、やはりおかしい。UGNという機関の人たちに話を聞く必要があるのかもしれない。

人を殺めて許される道理なんてあるはずがない。
この刀がどれだけの人を、私の生まれる前よりも斬ってきたとしても、私が許されていい理由にはならない。
あの女性も、あの老婆も、あの神父も、皆等しく諸悪の根源でした。皆等しく生きていました。
皆等しく、私が、殺めました。

あぁ、神様。
私は如何様にすれば、この罪は赦されるのでしょう。この穢れた赫い血は清められるのでしょう。
どうして、どうして何も仰せにならないのですか。

ごめんなさい
ごめんなさい

DoubleCross 3rdEdition
「重なる十字と3つ首と」